

A^Qkaz サービス紹介

株式会社 エスペラントシステム

目次

1. Akazとは
2. 仕組み
3. 機能紹介
4. アカウントについて

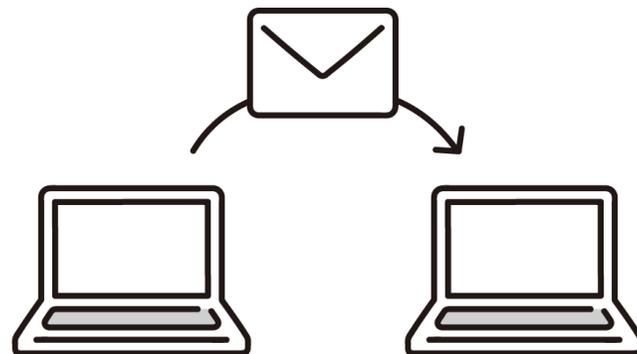
ブラウザで動作する、『脱PPAP』が可能な、ファイル暗号化ソフトです
従来のPPAPと同じ手順で、セキュアなファイルの送信が行えます

送信者のメリット

- パスワードの管理が容易になる
- パスワードをGUIで管理できる
- ファイルの復号の制御ができる

受信者のメリット

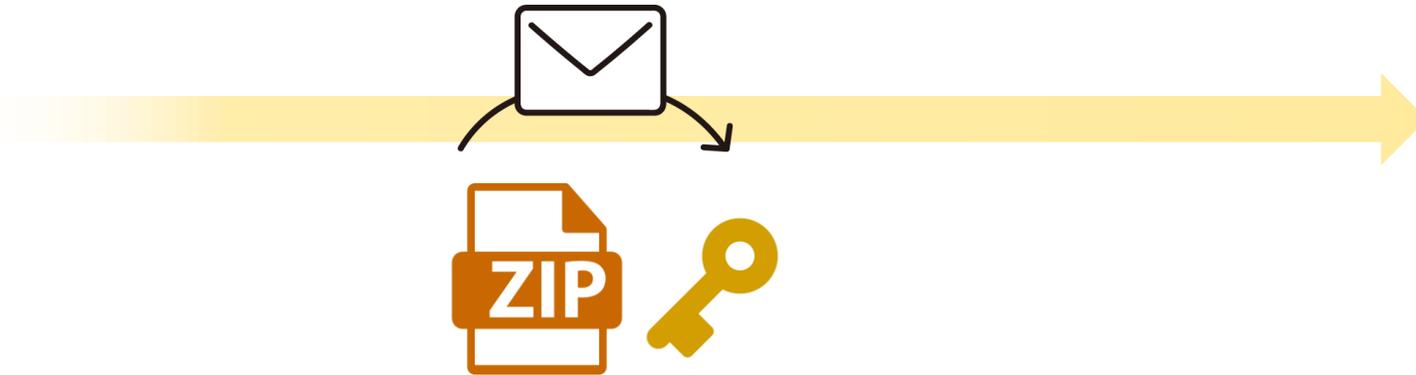
- GUIでかんたん復号
- 安全なファイルの受け渡し



従来のPPAPとの違い

PPAP

- 送信者が暗号化したファイル(パスワード付ZIP)とパスワードを2通のメールに分けて送る



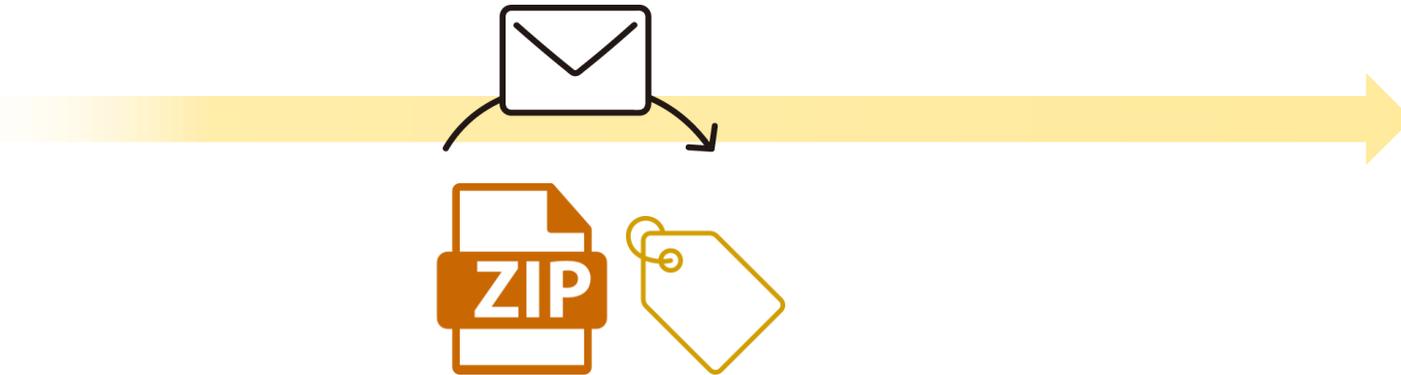
問題点

- ファイルとパスワードを暗号化されていない伝送路(メール)で送信している
- 送信後のファイルのハンドリングができない
- 暗号化のパスワード強度が低くなる(ユーザが設定できる場合)

従来のPPAPとの違い

Akaz

- システムが暗号化したファイルとトークンを2通のメールに分けて送る



解決

- 鍵の代わりにトークンをメール上で伝達し、ブラウザでトークンを鍵に引き換える
- トークンを鍵に引き換える際に、ハンドリングできる
- システムが暗号化を行うため、暗号化ファイルの強度は万全

ネットストレージサービスとの差別化点

ファイル自体がクラウドにアップロードされない

非常に機密性の高いファイルは、クラウド環境にアップロードすることが望ましくない場合があります

Akazではファイルはブラウザ上で処理され、通信経路にも乗らないため安全です

サービスへの攻撃耐性が高い

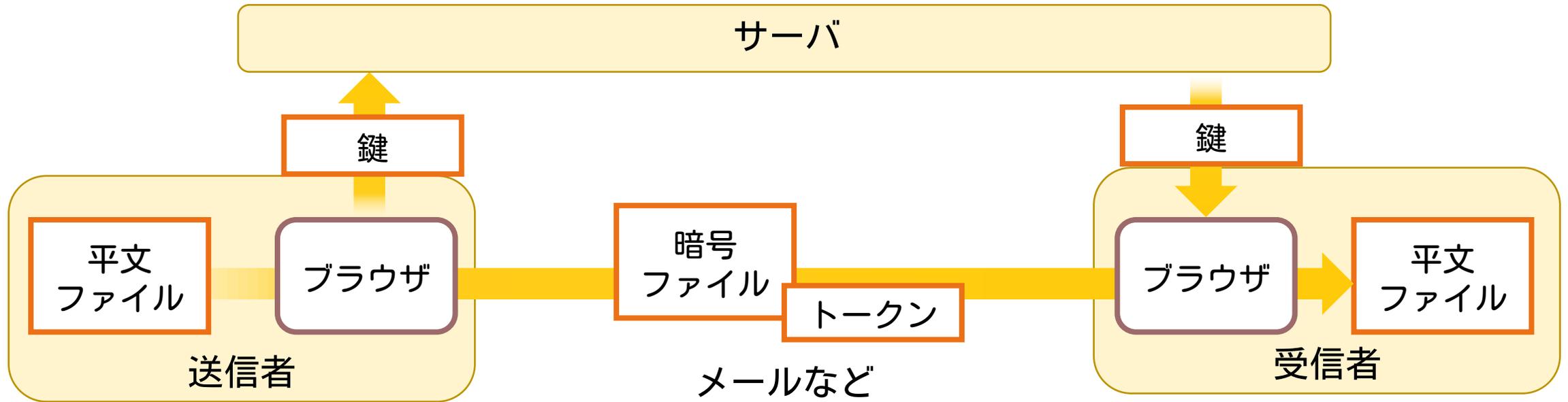
上記理由と同様に、ストレージサービスではシステムへの攻撃によって情報漏洩が発生します

Akazではサーバにファイルを保存していないため、攻撃のリスクが低くなります

(鍵自体は無意味な文字列のため、漏洩しても問題ない)

仕組み

ブラウザ内で暗号化・復号を行い、サーバに鍵を保管します



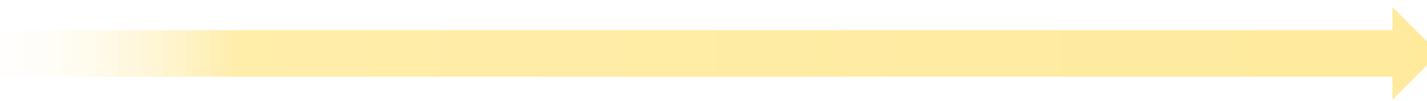
図は内容を簡略化しています

- 送信者は鍵の内容を意識することなく、暗号化を行える
- 復号に必要な鍵はHTTPS通信を通して、サーバーを経由し受信者へと転送される

アクセス制限

送信者はあらかじめどの受信者がファイルの復号を行えるかを指定することができます

- ファイルとトークンが漏洩した場合でも、安全です
- メールアドレスで限定できます
- ドメインの指定も可能です



ファイル管理を楽にする機能

ファイル管理

- メール送信
- ファイル履歴
- 履歴検索
- カテゴリ
- ファイル名(識別名)変更
- 一括暗号化(zip圧縮)

ファイルハンドリング

- アクセス制御
- 有効期限

サブスクライブサービス

Freeアカウントは無料でお使いいただけます
月額登録にてPremiumアカウントを利用できます

	Free	Premium
月間暗号化件数	10回まで	無制限
有効期限	7日間	無期限
カテゴリ数	5個まで	40個まで
アクセス制御	×	○
メール送信	×	○
メール送信数	×	40通/日

Akazは下記URLよりご利用可能です。

<https://akaz.ess-g.com/>

The logo for Akaz features the word "Akaz" in a dark blue, rounded, sans-serif font. The letter "A" is stylized with a decorative swirl that loops around the top and right sides of the letter.